

# 学校評価懇話会だより 前期号

平成30年7月18日  
埼玉県立羽生高等学校

## 第1回学校評価懇話会報告

1 日時 平成30年7月3日(火) 午後3時00分～午後4時30分

2 会場 本校3階 会議室

3 次第

(1) 学校評議員委嘱状交付

(2) 校長挨拶

(3) 懇話会参加者自己紹介

■学校評議員 3名

■生徒会役員 4名

■事務局 15名

(4) 部活動結果報告

全国大会出場者及び部活動紹介

陸上競技部、バドミントン部、剣道部、柔道部が全国大会出場が決定

(5) 平成30年度「学校自己評価」に関して

① 全体説明

1. 目指す学校像を変更

⇒「主体的に学ぶ力と豊かな人間性を育成し、地域に開かれた学校づくりを推進する。」

2. 重点目標各項目についての説明

② 補足説明

1. 教務部

・授業研究を始めとする学習環境の整備

・学力差や日本語を母語としない生徒への対応の工夫。基礎学力補習に「日本語講座」を新設

2. 生徒指導部

・羽高ルールの確認

・SNSトラブルは年次・担任で協力しながら指導

3. 進路指導部

・進路別模擬授業を全生徒を対象に実施

・進路アドバイザーを招き、就職試験や面接指導、履歴書の書き方についての指導を実施

・高等技術専門校に関する情報提供

・進路だよりの発行(進路先の紹介や体験談を掲載)

(6) 意見交換

■生徒より

- ・球技大会など学校行事に積極的に取り組む生徒が多くて良い。
- ・みんな個性豊かで行事、部活に積極的なところが羽生高校の良いところである。
- ・学校行事などを頑張ると社会性が身につく。

■学校評議員より

- ・自己評価システムシートは分掌ごとに記述がありわかり易く、工夫がされている。
- ・授業力向上研修の内容に関心がある。
- ・基礎学力向上補習のカードもきめ細やかで、それがきっかけになるのであればとても良い。
- ・進路部の模擬授業、高等技術専門校の紹介も生徒の経済状況などに配慮されており良い。
- ・教育相談部便りが充実しておりすばらしく、部活もよく頑張っている。

■教務部より

- ・授業力向上研修は、教科をまたいでどのような取り組みを行っているかを共有している。

■教育相談部より

- ・カウンセラーの出勤日が昨年度よりを増え、より充実している。

■学校評議員より

- ・学習意欲の向上について、具体的にはどのような取り組みがあるかを聞かせていただきたい。
- ・中学校でも10年前と生徒の実態が大きく異なり不登校などの生徒が増えている

■教務部より

- ・一部教科は習熟度別の展開にしている。
- ・少人数のためきめ細やかな指導を行うことができる。
- ・ゲーム形式の教材、映像教材で興味をひく工夫をしている。
- ・年2回授業アンケートを実施している。

■学校評議員より

- ・基礎学力向上補習の日本語指導には関心がある。集団の中に外国籍がいると、日本人から冷やかされたり犯罪において主犯格になる場面もあるかもしれない。そういった非行防止をすべき。

■教務部より

- ・夜間部教員が外国籍の生徒を対象に日本語の指導も行っている。
- ・7月5日(木)に、非行防止に関する講演の実施を予定している。

(7) まとめ・謝辞 <副校長>

今日は暑い中ありがとうございました。生徒さんもありがとうございました。